

「福祉用具×ロボットテクノロジー」がついに実現!

最新のロボット技術を搭載した歩行車 リトルキーパスを発売します!

センサー感知によるオート制御、オートアシストによりこれまでの課題を解決しました。

株式会社幸和製作所(本社:大阪府堺市 代表取締役社長:玉田秀明)は最新のロボット技術を搭載した、業界初のセンサー感知によるオートサポート歩行車を販売いたします。

モニター販売を2015年10月、正式販売を2015年12月1日(火)より開始いたします。業界初のロボットテクノロジーを搭載し、現状ではサポートしきれなかった上り坂や転倒のきっかけとなる急な速度変化をしっかりサポート。最新技術でこれからの高齢者の快適なお出かけを応援します。



業界初!
福祉用具 ×
ロボットテクノロジー

■概要

シルバーカーに比べ、より大きな体重を支える事ができる歩行車。近年、歩行車の需要が高まりを見せ、さらに多様化するニーズにお応えしたいとロボット技術の応用を進めてまいりました。そしてついに今回、従来の商品にセンサー機能などを組み合わせ、坂道でもラクに上る事ができるオートアシスト機能や、急な動きを感知した自動ブレーキ機能などを搭載し、これまでの課題を解決した新しい歩行車を開発しました。

この商品を機にロボット技術を取り組んだ開発を進めて行き、さらに細やかな歩行サポートができる製品づくりに努めてまいります。

■商品の特長

1. センサー感知によるオート坂道サポート

下り坂では前に車体が出過ぎないようにスピードを調節、上り坂では本体がゆるやかに先に進むので坂道での歩行が安定します。

2. センサー感知による転倒防止ブレーキ

つまずきなどによる急な動きや速度を感知するとオートブレーキ機能が働き、転倒を防ぎます。

3. オート回転制御による横流れの防止

傾斜による車体の横流れを防ぎます。左右のタイヤを同速で回転させる事により傾斜のある道でもしっかり歩行できます。

品名	リトルキーパス
品番	WAW10
価格	¥185,000(税抜)
組立寸法	幅545×奥行670×高さ900~1080mm
折畳寸法	幅545×奥行505×高さ930mm
押手高さ	グリップ:805~985mm(7ポジション) アームレスト:840~1020mm(7ポジション)
座面寸法	幅290×奥行330×高さ525mm
袋寸法	幅290×奥行140×高さ350mm
重量	14kg(標準バッテリーパック装着時)
連続使用時間	約4時間(満充電時)
充電時間	約2時間
実用登降坂性能	縦断勾配12%(傾斜7度)、横断勾配5%(傾斜3度)
材質	本体/アルミ、座面/ナイロン、袋/ポリエステル、 タイヤ/(前輪)ポリプロピレン・EVA、 (後輪)ポリプロピレン・TPR
T A I S	00030-000169



■この製品についてのお問い合わせ先

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1

株式会社 幸和製作所 担当:営業企画課 新井 文武

Tel : 072-238-0630(課直通) FAX:072-222-7049

E-mail: arai@tacaof.co.jp URL: http://www.tacaof.co.jp/